

令和元年度

大学祭における

廃棄物処理について

2019.8.29

名城大学

経営本部総務部

國井一朗

1. 廃棄物について

1-1 廃棄物の定義

- ・汚物又は不要物であって、固形状又は液状のもの
- ・放射性物質及び気体状の物は含まない

1-2 廃棄物の区分

- ・産業廃棄物: 事業活動によって生じた廃棄物
- ・一般廃棄物: 産業廃棄物以外の廃棄物

1-3 廃棄物の排出者の責任

法律では、事業活動に伴って生じた廃棄物は、自らの責任において適正に処理しなければなりません。

⇒ 項番1-5 で説明します。

1-4 大学で発生する廃棄物の分別

大学で発生する廃棄物

紙くず、コピー用紙、空き缶、空き瓶、弁当の空き容器、飲料用ペットボトル、生ごみ、生活ごみなど

一般廃棄物

紙、繊維、空き瓶、空き缶などの資源は、“専ら物”と呼ばれ、再資源化されています

実験などで発生する不要物、ガラスくず、試薬ビン、廃液、廃試薬、金属くずなど

産業廃棄物

○**産業廃棄物**; 燃えがら、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、鉋さい、がれき類、家畜の糞尿、家畜の死体、ばいじん、13号廃棄物、動物系固形不要物など**20種**

○**特別管理産業廃棄物**; 引火性廃油、強酸、強アルカリ、感染性廃棄物、PCB等、廃石綿等、指定下水汚泥、鉋さい、燃え殻、廃油、汚泥、廃酸、廃アルカリ、ばいじん、13号廃棄物、廃水銀等など**19種**

1-5 産業廃棄物排出事業者の責務

- ・産業廃棄物の**保管**基準遵守
- ・産業廃棄物の**委託**基準遵守
- ・産業廃棄物の**処理**にあたっての注意義務
→産業廃棄物は発生から最終処分までの一連の処理について注意義務
- ・産業廃棄物処理計画等
- ・産業廃棄物管理票の**交付と記録・管理**など
- ・廃棄物管理責任者等の登録

廃棄物排出者の責任 ⇒ 年々責任が重くなっている。

[主な罰則]・・・<<実際に行った者及び法人に課せられる>>

- ・委託基準違反(無許可業者への委託、不正輸出、焼却、不法投棄)5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金
- ・委託基準違反(上記以外)3年以下の懲役もしくは300万円以下の罰金
- ・無許可営業(無許可営業、許可の不正取得、焼却、不法投棄)3億円以下の罰金
- ・その他

2. プラスチックについて

2-1. プラスチックとは

- ・日本語では、合成樹脂 ⇔ 天然樹脂(松脂、柿渋、漆)
- ・プラスチック: 造形が容易な可塑性物質
- ・プラスチックを大別すると

熱可塑性樹脂; PE, PP, PVC, PS, ABS, PET チョコレート

熱硬化性樹脂; フェノール、ウリア、メラミン、エポキシ、シリコン ... クッキー

- ・熱可塑性樹脂の分類

汎用プラスチック

エンジニアリングプラスチック(エンプラ)

スーパーエンジニアリングプラスチック(スーパーエンプラ)

2-2 プラスチックによる環境負荷について

◇マイクロプラスチックとは

環境中に存在する微小なプラスチック粒子であり、海洋環境において極めて大きな問題となっている。(0.333mm～5mm)

◇マイクロプラスチックの発生源

- ・工業用研磨剤、洗顔料、化粧品、歯磨きなど
- ・海洋ごみであるプラスチックが壊れて細くなったもの
- ・洗濯排水に含まれる繊維くずなど

2-3 リサイクルの現状

ペットボトル



衣類(作業服等)

ペットボトル

プラスチック製品



HDPE ; 高密度ポリエチレン(High Density Polyethylene)

PVC ; ポリ塩化ビニル(Polyvinyl chloride)

LDPE ; 低密度ポリエチレン(Low Density Polyethylene)

PP ; ポリプロピレン(Polypropylene)

PS ; ポリスチレン(Polyethylene)

廃プラスチック類



プラスチック製品 RPF(固形燃料)



RPF:「Refuse Paper & Plastic Fuel」

- ・廃プラスチック類、紙屑、木くずなどを混合して圧縮した固形燃料。
- ・発熱量は石炭並みで、かつ、ハンドリングや貯蔵性にも優れているだけでなく、経済性及びCO2削減効果の面でもメリットがあり、化石燃料代替として有効な燃料である。

3. 環境用語 **5R** とは

Reduce (リデュース) : 廃棄物の発生抑制

Reuse (リユース) : 廃棄物の再利用

Repair (リペア) : 修理・修繕

Recycle (リサイクル) : 再生利用・再資源化

Refuse (リフューズ) : いずれ捨てるものは

⇒貰わない、買わない、使わない

3-1 廃棄物を減らすには、

Reduce(リデュース): 廃棄物の発生抑制

使用しているものが廃棄物となることを防止し、大切に長く使いましょう。

事例

今はもう使い捨ての時代ではありません。

限られた資源を利用して作られた様々な物品は、できるだけ長く使用するよう工夫し、そのものが使用出来なくなるまで、使い続けましょう。

3-2 廃棄物を減らすには、

Reuse（リユース）：廃棄物の再利用

不用物をそのまま利用することです。

事例

衣服や小物、電気製品などは、ネットオークションなどを利用して再利用が可能です。まだ使用可能なものは、次のユーザーへ。

3-3 廃棄物を減らすには、

Repair（リペア）：**修理・修繕**

古いものでも、修理・修繕することにより、長く使用することを言います。

事例

衣服や家具、電気製品などは、修理・修繕することで、長期に渡り使用することができます。愛着を持って、使い続けましょう。

3-4 廃棄物を減らすには、

Recycle(リサイクル):再生利用・再資源化

廃棄物等を再資源化し、新たな製品の原料として利用することです。再生利用を進めるため、分別廃棄に協力してください。

事例

ビン、缶、ペットボトル、紙資源の分別をしましょう。

3-5 廃棄物を減らすには、

Refuse(リフューズ): いずれ捨てるものは
⇒ 貰わない、買わない、使わない

事例

- ① 余分な包装を断る
- ② マイバッグを携帯する
- ③ レジ袋をできる限りもらわない
- ④ 必要以上に物を購入しない
- ⑤ フリーペーパーやチラシなど

・地球環境保全のため

今年の大学祭も、

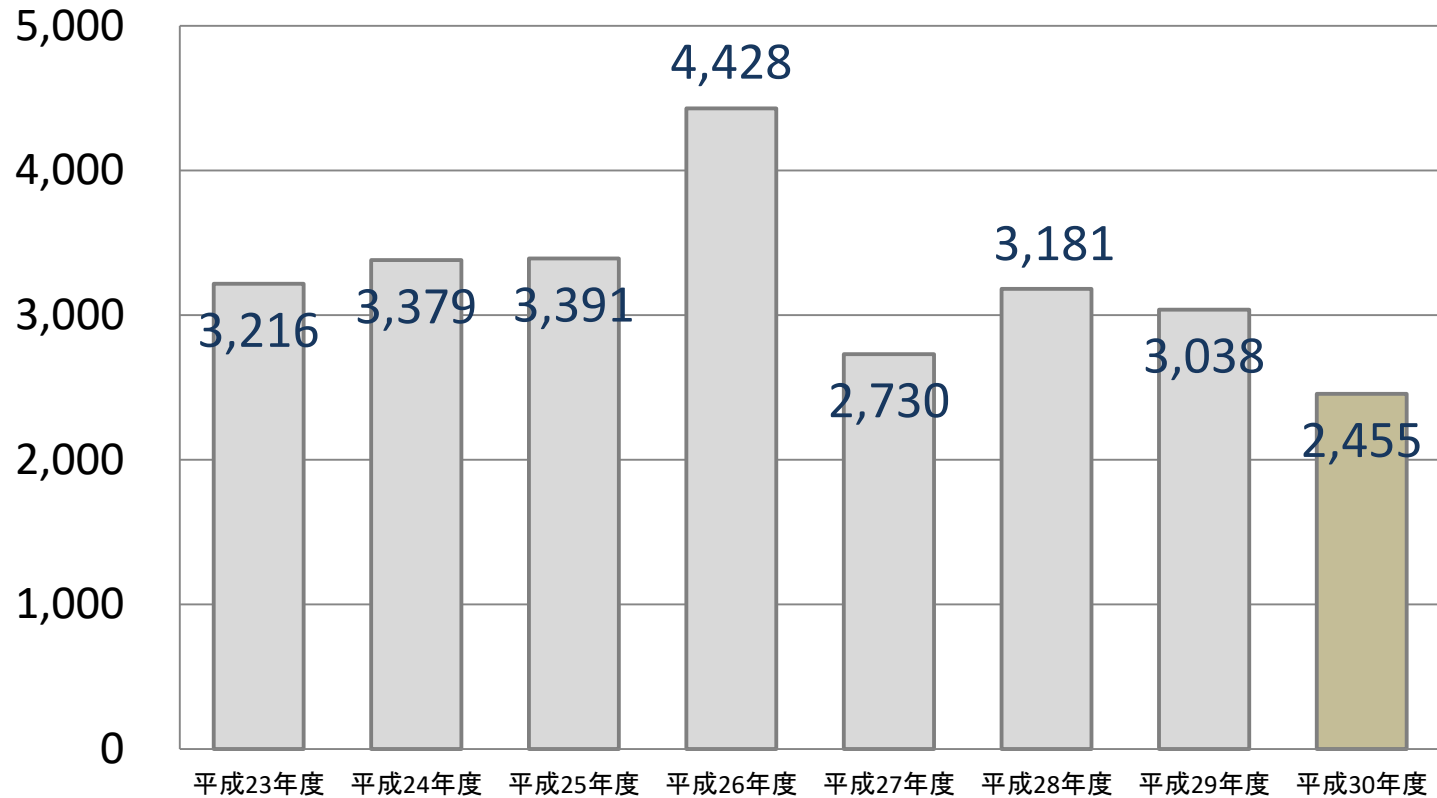
廃棄物を削減しましょう。

プラスチックの使用を軽減しましょう。

大学祭で発生する廃棄物について

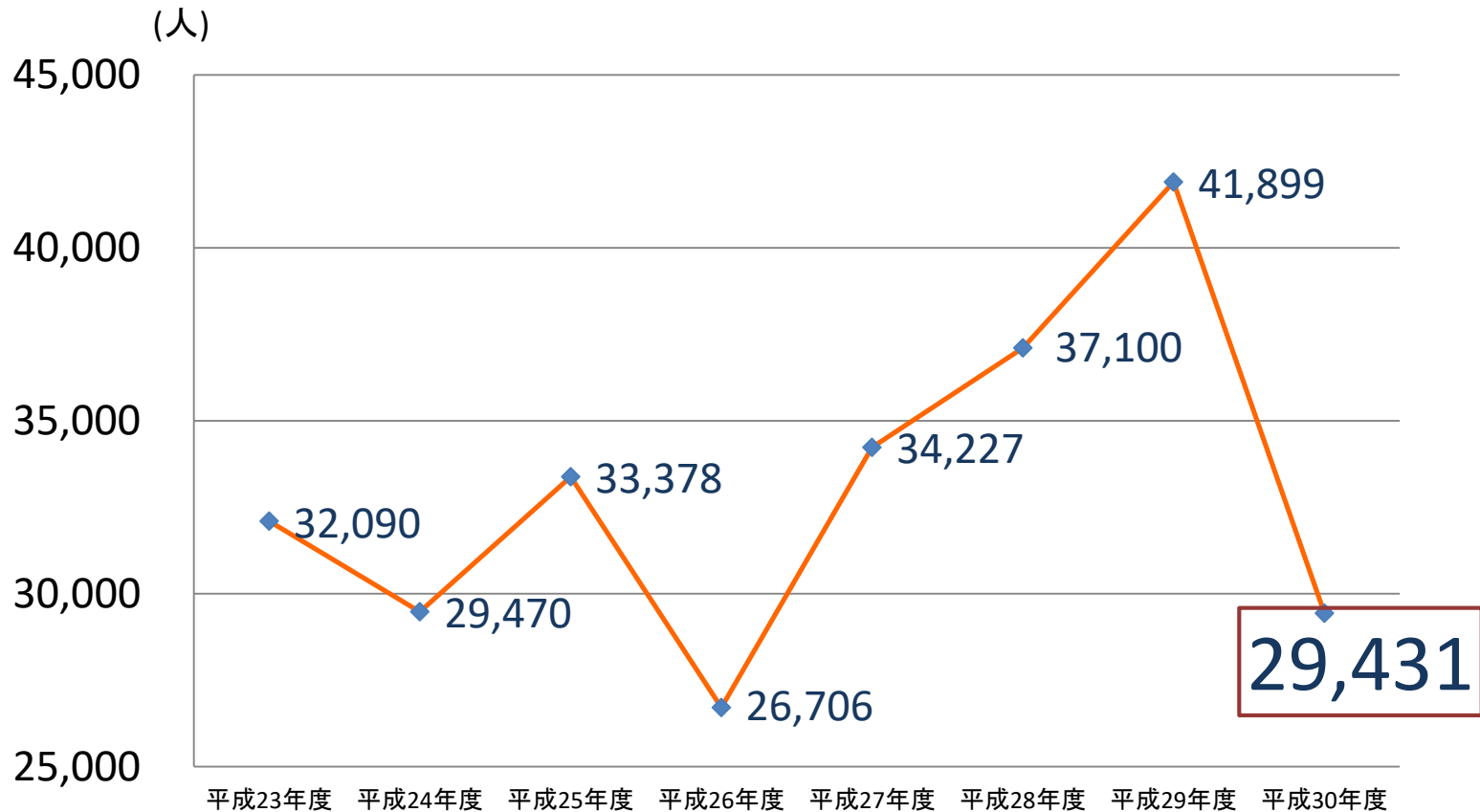
大学祭(天白・八事)における廃棄物発生量の推移

(kg)



大学祭来場者数について

大学祭における来場者数の推移



風 キャンドル ナイト IN 名城祭

(今年も開催を予定しています)



開催日：11月1日（金）
[大学祭二日目]

時 間：未定

場 所：サンクンガーデン

テーマ：未定

主 催：学生ワーキンググループ

- ご清聴頂き、ありがとうございました。